

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	胃切除術後の経口摂取量の変動：食物摂取頻度調査票(FFQW82)による検討
	研究目的	食事摂取量を把握し栄養指導に活用することを目的とし検討を行った。 当院にて、2011 年から 2014 年に胃癌に対し胃切除術が施行され、FFQW82 を用いた食事摂取量の調査が可能であった 236 例に対し、術前・術後 1 か月・術後 3 か月時の経口エネルギー摂取量を比較した。
	研究期間	西 暦 2018 年 7 月 6 日 ~ 西 暦 2018 年 7 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(体組成測定記録・栄養指導記録) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	田中 明美
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	栄養管理科・消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし